

2 0 0 2 年度事業報告書

2002年4月1日～2003年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本都市計画家協会

1．事業の成果

特定非営利活動法人の設立(2001年8月24日)から第2期目の2002年度は、実態的には初めての通年にわたる事業を行ったが、事業計画に基づく各種の活動を、会員の自主的かつ積極的な提案と参画によって進め、大きな成果をあげることができた。

(1) 事業内容

任意団体時代から継続する都市計画キャラバン事業や各種の研究会等の活動はもとより、新たに人材支援事業や草の根都市再生事業等の活動を展開した。

2002年度事業計画に基づいて、事業としては、特定非営利活動に係る事業のみを対象として、収益事業は行わなかった。

具体的には2に記載する事業を実施した。

(2) 実施体制

会員

2003年3月31日現在の会員数(カッコ内は2002年度末)は、終身会員8(8)、正会員446(443)、個人賛助会員80(17)、学生会員7(1)、団体賛助会員11(10)の、計554(479)会員となった。

理事会

35名の理事により理事会主導の運営体制を敷いて、毎月の理事会で事業の方向と検討を行って活動を進めた。

会長・副会長・常務理事による三役会と、事業ごとの担当理事制(財務、組織、事業、人材支援、線引き運用、つくばシンポジウム等)を採用して、機動的に活動に対応できる体制とした。

各種委員会

広報委員会・国際委員会・交流委員会・家協会賞委員会・キャラバン委員会・職能特別委員会及びウルバニカ特別委員会がそれぞれ活動した。なお、運営委員会・組織委員会・事業委員会を休止した。

支部

北海道支部・支部立ち上げ準備会議(浜松)

各種事業運営会議

各種事業に対応して、それぞれ運営会議を組織して活動した。

人材支援国内NPO連携調査運営会議・人材支援海外実態2次調査運営会議・人材派遣助成事業運営会議・線引き制度運用検討運営会議・つくばシンポジウム運営会議・都市再生特区意見交換会運営会議・草の根都市再生事業運営会議・防災まちづくり学習支援協議会

各種研究会

オランダ都市計画研究会・ハワード研究会・街なか研究会・遊歩都市研究会が、それぞれ活動した。なお、地区計画研究会を休止した。

事務局

東京本部及び北海道支部の事務局が、それぞれの事業の活動の事務的サポートを行った。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事項

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支払額(千円) | |
|------|---------------|--|-------------------------|----------------|--------------------------|---------|-------|
| 調査研究 | 人材支援国内NPO連携調査 | ・都市計画家と市民やまちづくり市民団体等との連携を進めるプログラムを作成するために調査研究を実施。 ・「まちづくりNPO法人の実態およびニーズ調査」を委託実施する団体を、全国より公募した。 ・応募7件のうち、NPO法人「都市住宅とまちづくり研究会」を選定して業務委託し、運営会議では、3箇所のまちづくりセンター所長等へのヒアリング等を踏まえて、調査報告書をまとめた。 ・運営会議、 ・まちづくりセンター座談会 ・ヒアリング実施 | 8/23、2/5、 10/1 随時 | 協会会議室 協会会議室 | まちづくり市民・NPO連携調査検討会メンバー6名 | 8名 | 2,600 |
| | 海外実態調査 | ・海外における都市計画に関する専門家教育及び人材支援プログラム等について事例の調査を行い、将来の日本都市計画家協会の人材支援プログラムや教育研修プログラム等の検討に資する、情報の収集及び整理を行う。 ・調査対象国(アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、アジア) | | | ワーキングチーム6名 | 4名 | 1,200 |
| | オランダ都市計画研究会 | 第38回 オランダのコンパクト・シティ対策 | 4/19 | 協会会議室 | 委員8名 | 公開10名 | 9 |
| | | 第39回 オランダのニュー・マップ | 6/21 | 協会会議室 | | 公開20名 | |
| | | オランダ研究会運営会議 | 4/12、5/17、 7/8、10/3、 | 協会会議室 | | 非公開 | |
| | ハワード研究会 | ハワード研究会幹事会 | 4/1、6/24 | 協会会議室 | 委員30名 | 非公開 | 35 |
| | | 第9回 定期借地家とサステイナブルコミュニティ | 7/5 | 協会会議室 | | 公開20名 | |
| | 街なか研究会 | 第26回東京下町密集地区の地元からのまちづくり最前線 | 4/22 | 協会会議室 | 委員10名 | 公開24名 | 107 |
| | | 第27回向島まちづくり物語 | 6/27 | 協会会議室 | | 公開14名 | |
| | | 第28回中心市街地の現状と活性化について | 8/13 | 協会会議室 | | 公開17名 | |
| | | 第29回大阪市HOPEゾーンと空堀地区のまちづくり | 9/13 | 協会会議室 | | 公開15名 | |
| | | 第30回ミニキャラバンIN十条 | 11/30 | 協会会議室 | | 公開17名 | |
| | | 第31回自由討論会 | 3/11 | 協会会議室 | | 公開10名 | |
| | 遊歩都市研究会 | 遊歩都市研究会“復活”準備会 | 9/4 | 協会会議室 | 委員17名 | 公開15名 | 30 |
| | | 第1回まちの活性化とまちづくり | 2/4 | 協会会議室 | | 公開30名 | |
| | | 第2回都市の安全の新潮流 | 3/12 | 協会会議室 | | 18名 | |

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支払額(千円) | |
|---|--|---|-------------|--|--------------------------|------------|-------|
| 政策提言 | 線引き運用検討 | 区域区分制度(線引制度)の検討作業が進む中、自治体としてどのような可能性があるかを議論し、その成果を関係自治体の参考に供する。 運営会議 | | 協会会議室 | 線引制度運用に関する自主事業運営委員 9名 | 非公開 9名 | 3,175 |
| | | 研究会(各県事例報告) 第1回(福島県、新潟県、福岡県) | 5/7 | (財)都市計画協会 | | 公開 32名 | |
| | | 第2回(鶴岡市、埼玉県、山口県) | 5/22 | (財)都市計画協会 | | 公開 30名 | |
| | | 第3回(群馬県、香川県、兵庫県) | 6/13 | 麹町会館 | | 公開 35名 | |
| | | 第4回(これまでのまとめ) | 7/5 | 協会会議室 | | 非公開 13名 | |
| シンポジウム事前会議 02家協会シンポジウム 都市と田園の境界を探る - 区域区分制度の新発足にあたって考える - | 7/24 8/6 | 協会会議室 さいたま市民会館おおみや | 公開 270名 | | | | |
| 02九州都市計画シンポジウム 都市周辺地域のまちづくりと田園居住 - 都市と農村のつきあい方を考える - | 10/31 | 福岡市警固神社 | 公開 63名 | | | | |
| シンポジウム | ・来年度のつくば新都市建設の閣議決定40周年をとらえ、7月21日海の日につくば国際会議場にてシンポジウムを開催する。 ・開催準備として以下を実施。 運営会議 田中久幸氏のおはなしを聞く会 | 1/23、2/28、 3/26 | 協会会議室 | 運営委員 30名 | 公開20名 公開15名 | 149 | |
| 都市再生特別地区 意見交換会 | ・関係区の責任者に参集願って、都市再生特別地区制度あり方・取組み方針等について、会員有志との意見交換会を開催。 準備会議 | 1/29、2/6 | 協会会議室 | 準備会メンバー 15名 自治体ゲスト 5名 | 非公開 | 140 | |
| | 第1回 都市再生特別地区の運用に関する意見交換会 | 2/13 | 霞山会館 | | 公開 31名 | | |
| 普及啓発 | 都市計画 キャラバン | キャラバン運営会議 | 4/3、17、 | 協会会議室 | 実行委員メンバー 25名 | 非公開 | 5,659 |
| | | 同上 | 4/23、24、30、 | 協会会議室 | | | |
| | | 同上 | 5/25、26、 | 平戸市 | | | |
| | | 同上 | 6/14 | 平戸市 | | | |
| | | 同上 | 7/2、9、 | 協会会議室 | | | |
| | | 同上 | 7/17 | 平戸市 | | | |
| | | 同上 | 8/15 | 協会会議室 | | | |
| | | アフターキャラバン協議 | 9/11、28 | 平戸市 | | | |
| | | キャラバン運営会議 | 10/8 | 平戸市 | | | |
| | | アフターキャラバン協議 | 10/26 | 平戸市 | | | |
| キャラバン運営会議 | 10/31 | 協会会議室 | | | | | |
| キャラバン運営会議 | 11/4 | 北九州市 | | | | | |
| 第1回 ワークショップ | 7/20 | 平戸市 | | 都市計画 専門家、市 職員、市民 など のべ340名 | | | |
| 第2回 同上 | 8/24 | 平戸市 | | | | | |
| 第3回 同上 | 9/29 | 平戸市 | | | | | |
| 第4回 同上 | 10/25 | 平戸市 | | | | | |
| 第5回 同上(本大会) | 11/23 | 平戸市 | | | | | |

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支払額(千円) | |
|------------------------------|---|---|-----------------------------|-----------------------------------|-------------------|-------------|-------|
| 普及啓発 | 都市計画協会展覧 都市計画家 協会賞検討 | 第4回委員会 第5回 同上 | 9/6 10/15 | 協会会議室 | 家協会賞 委員会 5名 | 非公開 | 812 |
| | 都市再生草の根 シンポジウム | 第1回「草の根との都市再生」 - 街に学び・街を愛し・街を創ろう - (社)東京建設業協会との共催、NPO 神田学会の協力で地域の建設業とま ちづくりとの関連を主題に開催 | 2/4 | 日枝神社 会議場 | 担当理事 3名 | 公開 約250名 | 1,647 |
| | | 第2回「木造密集市街地の都市再生」 - 向島から展望を拓く - 向島学会との共催、安全・安心、ア ート、コミュニティビジネス等をキー ワードに開催 | 2/22 | すみだ生涯 学習センター | | 公開 約150名 | |
| | 交流サロン・懇話会 | 第2回東京サロン「中心市街地活性化・九州の諸都市のライブな紹介」 | 6/14 | 協会会議室 | 交流委員会 16名 | 公開 15名 | 578 |
| | | 環境調和型都市デザイン国際コンペ における各国代表の応募作品の概要 について | 7/26 | | | 公開 11名 | |
| | | 建物コンバージョンと都市空間の有 効活用 | 8/5 | | | 公開 11名 | |
| | | 農都共生全国協議会の思想と活動 | 9/20 | | | 公開 11名 | |
| | | 渋谷区駅周辺整備のためのコンセ プトの提案 | 10/24 | | | 公開 25名 | |
| | | 阪神・淡路大震災におけるマンション 復興からの教訓 | 11/12 | | | 公開 11名 | |
| | | イギリス及びドイツの都市再生政策/ 市民主体のまちづくり | 11/22 | | | 公開 21名 | |
| | 第3回東京サロン「水の都・広島 の悩み」 | 1/27 | 公開 11名 | | | | |
| | 北海道 バトル トーク | 『2002 北のまちづくりミーティング』 のサポート テーマ：あなたならどうつくる？元 気絵巻まちの元気はまちの宝。みんな で共有して発信しよう！ | 11/10 | アイビー プラザ(苫小 牧市文化交 流センター) | 支部会 員約10名 | 公開 60名 | 9 |
| | 北海道 まち づくり 講演会 | マスタープランの新しい役割・その 可能性と限界(ゲスト：黒川洸) | 4/5 | 北海道大 学遠友学舎 | 支部会 員約45名 | 公開 50名 | 62 |
| | | 北海道らしい豊かなルーラルライ フの創出(講演者：辻井達一) | 6/28 | かでの2・7 大会議室 | | 公開 100名 | |
| 第3回 芸術文化フォーラム | | 1/28 | BLOCKビル | 公開 30名 | | | |
| まち づくり および 販売 出版 | ・家協会活動等をまとめて出版物と して発行し、都市計画の普及啓発活 動を行う 出版準備会議 都道府県アンケート実施 座談会「都市外縁部の総合的土地 利用コントロールへの展望」 | 10/29、30 11/6 11/18 | 協会議 議室 霞山会 館 | | 非公開 4名 | 103 | |
| 支部 立ち 上げ | ・都市計画キャラバンやアフター キャラバン等の地域活動を基盤とし て家協会会員が増強された。浜松 地域、横浜地域と長野地域にお いて支部立ち上げの話し合いを行 った。 | 随時 | 浜松地 区横 浜市 長野 地区 | 活動 メン バー 約20 名 | 非公開 | 280 | |

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支払額(千円) | | |
|---------------|------------|--|--|-----------------------------|----------------|------------------------|--------------|-----|
| 支援協力 | まちづくり塾講師派遣 | 総論：都市再生戦略チームほか(講師：伊藤滋) | 4/17 | 武蔵野市 | 会員ほか 8名 | 非公開 50名 (自治体関係者) | 302 | |
| | | バリアフリーの都市づくり(講師：高尾利文) | 5/22 | | | | | |
| | | まちづくりにおける合意形成プロセス(講師：矢嶋宏光) | 6/19 | | | | | |
| | | 市街地活性化とタウンマネジメント(講師：飯村博) | 7/17 | | | | | |
| | | フィジカル・ソーシャル・エコノミカル・メンタル-環境と共生した都市整備(講師：鈴木 俊治) | 9/18 | | | | | |
| | | 多様な人が定住できる街-都市居住についての生活者意識(講師：朝倉与志雄) | 10/16 | | | | | |
| | | 安全安心まちづくり(講師：熊谷博子) | 11/20 | | | | | |
| | センター支援協力 | 浜松まちづくり | まちづくりフォーラム「浜松駅周辺のまちづくりの経緯を知る・語る」 | 8/11 | 浜松市 | 運営メンバー 10名 | 公開 のべ210名 | 409 |
| | | | まちづくりフォーラム「欧米に学ぶ、景観づくり・まちづくり」 | 10/13 | | | | |
| | | | 天竜川駅南まちづくりフォーラム | 2/9 | | | | |
| | | | シンポジウム「市街化調整区域のまちづくりを考えるシンポジウム」 | 3/8 | | | | |
| | | | 協働のまちづくりシンポジウム | 3/30 | | | | |
| | 人材派遣助成 | 重点施策事業として、2002年度から始まった「まちづくり人材派遣事業」は、公募により、現在までに6件を選定し、内4件を年度内に派遣専門家と契約した。 | | 久我山 三鷹市周辺 鎌倉市 木更津市 | 運営メンバー 5名 | 公募 4件 | 5,706 | |
| | 育成研修 | ウルバニカ特別委員会講演会 | 第10回ウルバニカ講演会 健康と都市 講師：高野 健人 | 5/20 | 協会会議室 | 委員 26名 | 公開 10名 | 136 |
| | | | 第11回ウルバニカ講演会 都市計画と都市計画家のこれからの役割 講師：鈴木 忠義 | 7/19 | | | 公開 12名 | |
| | | リセミナー・学校 | 『地域環境ワイズユース大学プレセミナー2002 in なかしべつスクール』 | 9/12~14 | 北海道 中標津町 | 支部会員・ 事務局 12名 | 公開 70名 | 530 |
| | 育成研修 | 北海道研究会・地域づくり道場 | 第12回地域づくり道場 師範：星卓志(札幌市企画調整局都心まちづくり推進室課長) テーマ：札幌市の都心まちづくり戦略 | 7/29 | 北海道日建 設計会議室 | 支部会員 約15名 | 公開 37名 | 146 |
| ラーバン研究会 | | | 6/7、30、7/8、 10/30、 | (社)北海道 総合研究調査会 | | 公開 のべ40名 | | |
| 安心・安全まちづくり研究会 | | | 7/29 | 東京 | | | | |
| 打ち合わせ会議 | | | 1/20 | (株)ド-コ | | | | |
| 職能確立 | 職能確立 | 第2回職能特別委員会 | 5/9 | 協会会議室 | 委員 17名 | 非公開 6名 | 0.3 | |

| 事業名 | | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支払額(千円) |
|------|------------|---|------------------|---|-------------------|-------------------------|---------|
| 国際交流 | 海外専門家国際講演会 | パオロ・チェッカレリ氏講演会 (イタリア・フェラーラ大学教授) 「都市計画 世界的な視野で」 ポール・ラクロア氏講演会 (パリ・イル・ド・フランス地域都市プランナー) 「フランスにおける都市再生と大規模イベント」 | 5/10 6/11 | 早稲田大学 会議室 コトブキデザイン・インフォメーション・センター | 委員 7名 | 公開 多数 | 43 |
| | 家・組織との交流 | 世界都市計画専門 APA 大会に派遣 American Planning Association (APA) 全国大会に正式招待され、委員長が代表参加。APA、AICP、RTPI、CIPの会長等と意見交換 | 3/27~4/2 | デンバー | | 公開 多数 | 312 |
| 情報発信 | 会報発行 | 特集記事、活動報告、組織状況など 春：34 今、都市が危ない！？ 夏：35 みちのく 発信 まちづくり 秋：36 都市と田園の境界を探る 冬：37 都市計画キャラバン 2002 平戸 | 季刊 4冊 | | 広報委員会 20名 | 会員、自治体関係者、一般 計 3000部 | 3,547 |
| | レター発行 | 活動報告、事業予告等 | 月刊 12回 | | 事務局 | 会員他 16名 | 95 |
| | INSITE更新 | 会組織紹介、活動報告、事業案内、入会案内等、 | 随時 | | 事務局 | 公開多数 | 78 |
| | 北海道情報交流 | 支部ホームページの更新と運営 | 随時 | | 支部会員 3名 事務局 1名 | 公開 | 70 |

(2) その他の事業 無し

2002年度 財産目録

(2003年3月31日現在)

特定非営利活動法人 日本都市計画家協会

(単位:円)

| 科目・摘要 | | 金額 | |
|--------|--------------|------------|------------|
| 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 現金 | 現金手元有高 東京 | 165,108 | |
| | 現金手元有高 北海道 | 17,751 | |
| 普通預金 | みずほ銀行神谷町支店 | 31,613,029 | |
| | 北洋銀行札幌駅南口支店 | 90,416 | |
| | 郵便貯金 | 70,016 | |
| | 郵便振替口座 | 4,391,525 | |
| 立替金 | テレパック | 609,748 | |
| | 流動資産合計 | | 36,957,593 |
| 2 固定資産 | | | |
| 工具器具備品 | パソコン1台 | 104,992 | |
| 電話加入権 | | 149,968 | |
| 差入敷金 | チャンピオンビル保証金 | 1,573,735 | |
| | 固定資産合計 | | 1,828,695 |
| | 資産合計 | | 38,786,288 |
| 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 未払金 | 人材支援海外調査費 | 1,200,000 | |
| | 久我山まちづくり外注費 | 1,500,000 | |
| | 会報印刷費 | 1,072,890 | |
| | 原稿料等 | 168,972 | |
| 預り金 | 職員に対する源泉所得税 | 77,566 | |
| | 職員に対する社会保険料等 | 29,179 | |
| | 預り源泉税 | 20,520 | |
| | 流動負債合計 | | 4,069,127 |
| | 負債合計 | | 4,069,127 |
| | 正味財産 | | 34,717,161 |

2002 年度 貸借対照表

(2003年3月31日現在)

特定非営利活動法人 日本都市計画家協会

(単位:円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|----------------|------------|------------|
| 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 現金 | 182,859 | |
| 預金 | 36,164,986 | |
| 立替金 | 609,748 | |
| 流動資産合計 | | 36,957,593 |
| 2 固定資産 | | |
| 工具器具備品 | 104,992 | |
| 電話加入権 | 149,968 | |
| 差入敷金 | 1,573,735 | |
| 固定資産合計 | | 1,828,695 |
| 資産合計 | | 38,786,288 |
| 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 未払金 | 3,941,862 | |
| 預り金 | 127,265 | |
| 流動負債合計 | | 4,069,127 |
| 負債合計 | | 4,069,127 |
| 正味財産の部 | | |
| 前期繰越正味財産 | | 41,354,505 |
| 当期正味財産増加額(減少額) | | 6,637,344 |
| 正味財産合計 | | 34,717,161 |
| 負債及び正味財産合計 | | 38,786,288 |

2002 年度 収支計算書

(2002年4月1日から2003年3月31日まで)

特定非営利活動法人 日本都市計画家協会

(単位:円)

| | | | |
|-------------------------|------------|------------|------------|
| 経常収入の部 | | | |
| 1. 会費収入 | | | |
| 正会員会費収入 | 11,190,000 | | |
| 学生会員会費収入 | 45,000 | | |
| 賛助会員(法人等)会費収入 | 2,400,000 | | |
| 賛助会員(個人)会費収入 | 650,000 | 14,285,000 | |
| 2. 事業収入 | | | |
| 調査研究事業 | 172,000 | | |
| 政策提言事業 | 1,052,500 | | |
| 普及・啓発事業 | 3,217,075 | | |
| 支援・協力事業 | 357,000 | | |
| 人材育成・研修事業 | 456,500 | | |
| 職能確立事業 | 0 | | |
| 国際交流事業 | 0 | | |
| 情報発信事業 | 26,000 | 5,281,075 | |
| 3. 寄付金等収入 | 20,138,570 | 20,138,570 | |
| 4. 雑収入 | 306,500 | 306,500 | |
| 5. 受取利息 | | | |
| 預金利息 | 3,554 | 3,554 | |
| 経常収入合計(A) | | | 40,014,699 |
| 経常支出の部 | | | |
| 1. 事業費 | | | |
| 調査研究事業 | 3,987,038 | | |
| 政策提言事業 | 3,464,628 | | |
| 普及・啓発事業 | 9,150,427 | | |
| 支援・協力事業 | 6,417,986 | | |
| 人材育成・研修事業 | 813,182 | | |
| 職能確立事業 | 263 | | |
| 国際交流事業 | 354,672 | | |
| 情報発信事業 | 3,791,550 | 27,979,746 | |
| 2. 管理費 | | | |
| 事務所賃借費・水道光熱費 | 4,027,098 | | |
| 人件費・交通費 | 8,622,005 | | |
| その他 | 6,023,194 | 18,672,297 | |
| 3. 予備費 | 0 | 0 | |
| 経常支出合計(B) | | | 46,652,043 |
| 当期収支差額(A) - (B) | | | 6,637,344 |
| 前期繰越収支差額(C) | | | 41,354,505 |
| 次期繰越収支差額(A) - (B) + (C) | | | 34,717,161 |